

# 岐阜県の プラスチック

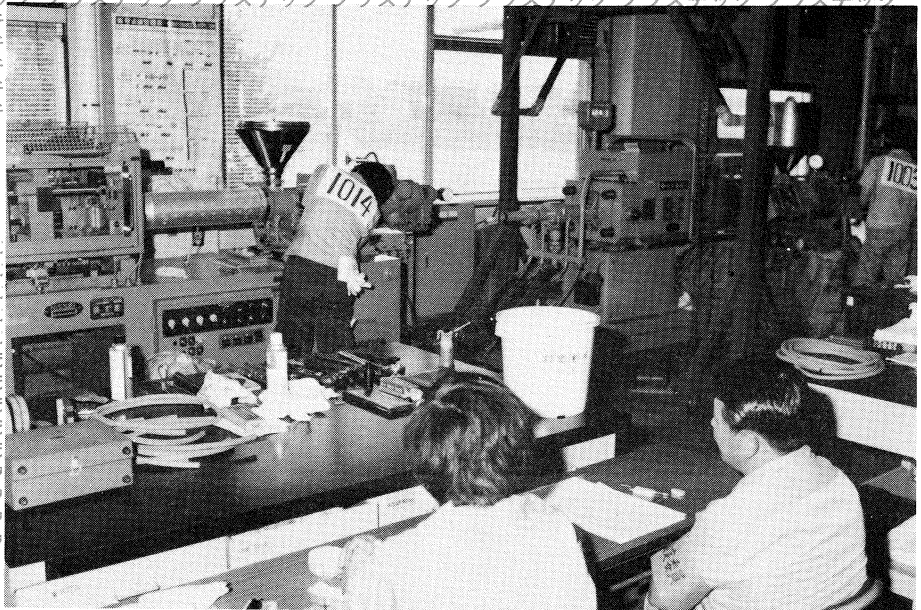
岐阜県プラスチック工業組合会報

第60号

工業技術センターで技能検定を実施  
 技能短期講習会も開催  
 和やかに第2回のボウリング大会  
 工業技術センターで技術者研修

全国業界ニュース  
 労務改善コーナー  
 デザインのすすめ  
 組合員の工場訪問  
 事務局だより

技術センターで開いた技能検定試験



# 22人が成形機と取り組む

## 技術センターで技能検定を実施

### 技術革新時代にふさわしく高水準

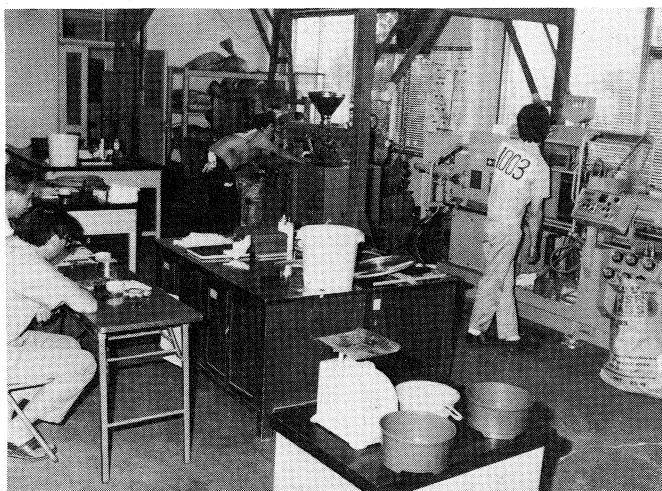
岐阜県プラスチック工業組合が、県職業能力開発協会から委託を受けて実施する『技能検定』が始った。ことしのプラスチック射出成形の実技試験受験者は、1級2人、2級20人で、技術革新の時代にふさわしい高水準の技能検定となった。学科は23人の受験で、9月16日、岐阜市学園町にある岐阜県人材開発センターで行われる学科試験に参加する。昨年度の技能検定合格者は、1級1人、2級2人とどまったこともあって今年度受験者の奮起が期待されている。

#### 試験は成形作業のすべてが採点対象

プラスチック射出成形の実技試験は、昭和59年度前期技能検定として実施したもの。試験会場は例年と同じ岐阜県工業技術センターの高分子加工実験場で7月16日から21日までの1週間にわたり行われた。

使用された射出成形機は2機で、首席検定委員の大坪司康岐阜プラスチック工業生産本部長、委員の武藤昭三工業組合副理事長ら関係者が見守る中で行われた。受験者は午前と午後に分かれて取り組み2級は3時間30分、1級は4時間30分の実技試験時間をフルに活用、試験課題のプラスチックケース2種類、40個を成形加工した。

実技試験は、たんなる成形作業だけでなく、運転前の点検、金型の取り付け、型締力の調整リミットスイッチの調整などと、成形作業の事前、事後までも採点の対象となるとあって、22



実技試験は検定委員が見守る中で行われた

人の受験者は緊張の連続であった。検定委員の話では、実技のレベルは年々向上しており、昨年度の合格率をかなり上回るとみており、審査結果が期待される。

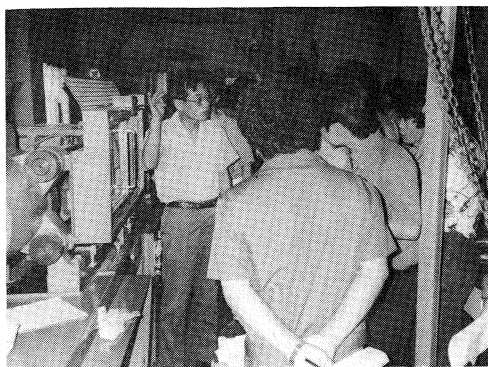
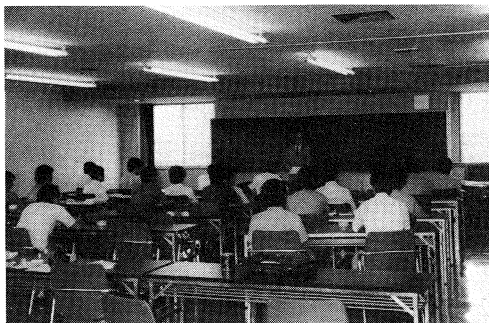
#### 待望の合格者発表は10月3日

なお、技能検定総合採点審査会は7月27日に行われた。続いて9月16日には岐阜県人材開発センターで学科試験が行われる。さらに受験者待望の合格発表は10月3日に予定される。

技能短期講習会を開催  
技術レベルの向上を図る  
職業訓練の補助事業として

当プラスチック工業組合は、職業訓練補助事業として7月4、5の2日間、岐阜県工業技術センターの講堂で『59年度技能短期講習会』を開いた。これは組合員企業に働く従業員の技術水準向上を図るため毎年実施している特別講習会で、参加者は31人であった。

講習会は、第1日目が午前9時半からの開講式でスタートした。席上、大松理事長は「岐阜県のプラスチック業界がさらに発展して行くには、同じ様な製品の価格競争ではなく、新しいニーズに合った新製品開発競争、高い加工技術から生まれた製品化競争を展開することが大切



で、今後、時代の変化に対応する競争はますます激化すると思う。このためには経営を受け継いだ二世や企業の若手幹部を中心とした人材養成が急務といえる。どうか押し寄せる技術革新時代を乗り切れるように切磋琢磨してほしい』と、講習会参加者を激励した。

講習内容は①プラスチック成形の基本作業②プラスチック成形の加工技術などで、講師は大坪司康岐阜プラスチック工業生産部長、新田晃三住友重機械工業技術サービス担当、馬場明彦日精樹脂工業日精スクール教官の3人が当たった。第2日目の午後は、実際に射出成形機を使用して実習を行った。

(写真は技能短期講習会の開会式と射出成形機による成形実習風景)

## 化学課程の研修会行う

希望は8月末までに技術センターへ

岐阜県工業技術センターは、県内のプラスチック関連企業に従事する技術者を対象に「59年度・中小企業技術者研修」を行う。研修内容はプラスチック精密加工技術を中心に行う中期化学課程で、定員は30人。希望は8月31日までに同工業技術センター化学試験研究部まで。

研修期間は9月17日から10月24日(いずれも午後6時から9時)まで。このうち座学は16日

間、実習6日間、工場見学1日の合計23日間。研修場所は工業技術センターで、一部の実習は県金属試験場でも行う。受講料は2万円。受講終了者には県知事から終了証書が交付される。

### 名工研でも研修会などを行う

名古屋市工業研究所で次のプラスチック関係の行事が行われる。詳細は工組事務局まで。

▽第12回パネル討論会＝9月18日午後1時

▽高分子基礎技術研修＝9月4日～11月27日

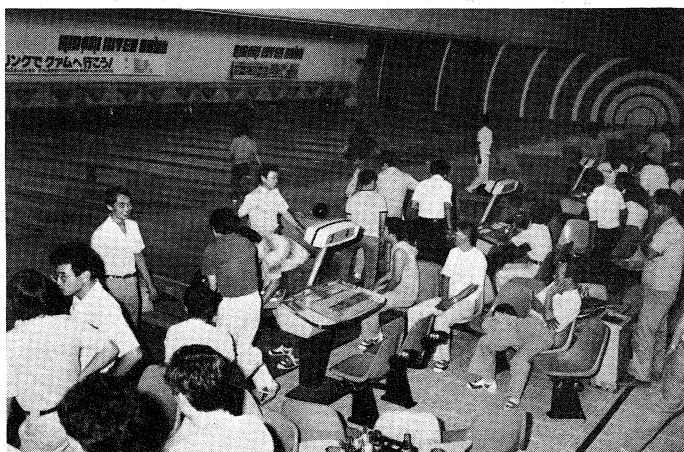
▽化学分析・試験法研修＝9月14日～11月30日

# 優勝は武藤合成の長谷部チーム 和やかにボウリング大会

当工業組合は、7月7日夜岐南町にあるミナミインターボウルで「第2回組合ボウリング大会」を開いた。

このボウリング大会は、昨年度から開始した中小企業集団育成事業（労務改善事業）として行うもので、とくに運営は組合青年部が担当、参加者は応援団を含めて約60人にのぼった。

大会には33チーム、48人が参加、武藤青年部会長の合図でプレーボール、いっせいに投球し



た。ゲームは名プレーや迷プレーが続出、約1時間半で2ゲームを終了した。



その結果、優勝は武藤合成の長谷部チーム、第2位も同社の領木チーム、第3位は川瀬樹脂の川瀬チームで、それぞれに楯と賞品を贈った。このほか7位、17位、27位とBB賞、さらにはガーター続出賞などと盛りだくさんのラッキー賞も贈った。

なお、秋（10月13日予定）にも開き、上位3位、合計6人でチャンピオン決定戦を行う。

## 回復へ向かうプラスチック産業

わが国のプラスチック産業は、昭和55年くらい3カ年にわたって需要停滞に苦しんできたが58年に入りようやく回復の兆しをつかんだ。

原材料は10～12月が急増、年間合計で781万2千トンに達した。57年に比べて9.5%の増で、過去最高の54年の820万9千トンに次ぐ記録で

あった。

製品の生産は405万1千トンで前年比3.7%増で、これも54年の414万4千トンに次ぐ記録であった。

機械器具部品の電子化による関連機器、自動車、精密機器向けの好調に支えられた。

### ○高導電性のポリマー開発○

東レなどで組織している高分子基盤技術研究組合は、安定性と加工・成形性にすぐれた高導電性のポリマー3種類を開発した。

金属の様に電気を通す導電型高分子材料は「合成金属」とも呼ばれ、世界中がねらっている新素材のホープ。しかし、高い導電性と安定性加工・成形性の3拍手そろった材料を開発するのはきわめてむずかしいとされてきた。新開発の高導電性ポリマーは、ポリフェニレンビレン、ポリピロール、それにシアノアセチレン系ポリマーの3種類である。

### ○コンテナパレットを企業化○

三菱化成工業、大日本インキ化学工業、日精樹脂工業の3社は、このほどビールコンテナ(ケース)などを載せるプラスチック製パレットの専門メーカー「日本パレテック」を設立することを決めた。新会社は三菱化成とキリンビールがパレットを共同開発したのを受けて、事業化するものである。

今後、9月からパレット成形加工を開始、2年後の昭61年には年産30万枚の規模へもって

く計画。新会社の製品はキリンビールが全面採用、サッポロ、サントリーも追随するもよう。

### ○フィルムの設備4%廃棄へ○

日本ポリオレフィンフィルム工業組合は、通産省へ「ポリエチレン製のフィルム製造業構造改善計画」の59年度計画案を提出した。

計画は4%強の設備廃棄をめざすもので、35社の転廃業で295台の押出成形機を廃棄し、生産能力を3万5,700トン削減する。転廃業資金は加工業者、原料メーカーが、樹脂使用量1キロ当たり1円を負担、総額30億円を集める。

### ○来年の1月に日用品フェア○

日本プラスチック日用品工業組合は、このほど名古屋市で開いた今年度総会で「第10回'85全日本プラスチック日用品フェア」を昭和60年1月30日から2日間、東京晴海の東京国際見本市会場で開くことを決めた。

また、総合国際見本市の開催準備委員会を設けることを決めた。これは生活用品の各関係業界団体が集中的に商品の取引あっせんが図れる生活用品の総合的な国際見本市の開催が必要となり、同組合としても対応することにした。

# 徳山ポリプロ

# 徳山OPフィルム

ポリプロピレン二軸延伸フィルム



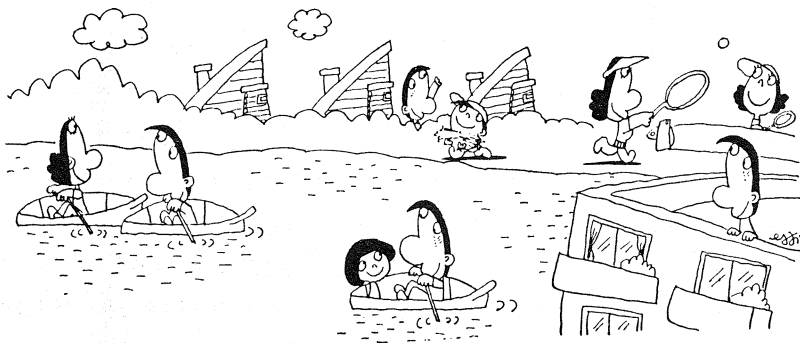
## 徳山曹達株式會社

名古屋営業所

名古屋市 中村区 名駅四丁目 27番23号 (新名古屋ビル東館5階)  
電話 (052) 581-1581代

## 中小企業の福利厚生 まず保健事業から推進

中小企業の経営者は「健康保険組合は大企業のものだ」と思いがちである。しかし、中小企業でも主として同業企業（事業協同組合や工業



組合など業界団体が主体になる例が多い)が多数集って健康保険組合を組織できる。当プラスチック工業組合が設立準備するのはこの健康保険組合である。

法的には、これを「総合健康保険組合」と呼んでおり、現在、全国で約260の「総合健康保険組合」がある。うち岐阜県下は6組合。

こうした総合健康保険組合は、もちろん傷病にかかった従業員やその家族（被扶養者）が医療機関に行った場合の医療費を負担するのが大きな業務であるが、それ以外に「保健施設事業」といって、保養所や海の家などを設けたり、人間ドックにかかる費用の一部を給付したりする。また、健保会館を建設し、健康管理センターを開設して健康診断を実施したり、いろいろな教養講座を設けたりしている。これを一口にいえば、個々の中小企業が単独で実施することが困難な、主として健康を中心とした福利厚生の推進機関としての役割を果たすことができる。

他県に例をとると、埼玉県に埼玉機械健康保険組合がある。中小の機械工業が集って作った健康保険組合で、すでに健保会館をもっているこの会館には、体育館、スポーツサウナ、教室

などがあって、被保険者や被扶養者はもちろん地域の人々の健康づくりや情操教育にも寄与し、健康づくりにすぐれた成果をあげている。

健康保険組合が医療費の負担を行うのとは別に保健施設事業を行う理由は、被保険者を対象とする体育奨励である。埼玉機械健康保険組合の場合は、毎年「ファミリー・スポーツ・フェスティバル」とし、中小企業の経営者やその家族ならびに従業員とその家族を対象に運動会を実施している。運動会は各企業から実行委員を出し、盛り上がる力で実施するが、同時に企業対抗のムードも高まり、各企業ではスポーツ競技が盛んになり、従業員相互のコミュニケーションづくりにも大きな効果を納めている。

フェスティバル会場では、健康相談コーナーを設け、一般健康相談、血圧測定、栄養相談など実施しているが、とくに栄養相談では日常の食事についてのチェック表に記入させ、食事指導の資料としている。

このように健康保険組合の事業が各企業の福利厚生の充実に直結する働きをしていることは健康保険組合の重要な利点の一つとして数えることができる。

## デザインのすすめ

岐阜県プラスチックデザイン協会

### 自分の生活を創る生活者の個別志向

生活者の欲求は、新しいモノを入手することではなく、いかに自分に合った暮らしを創るかにある。そして、遊びとゆとり感覚がそこにある。

このように、成熟時代の今日、消費は「量から質」「モノから心へ」と転換し、若い世代を中心にどんどん進行している。

そうしたモノ離れが進む中で脚光をあびているのがサービス業である。

最近、経済企画庁が発表した「消費構造変化の実態と今後の展望」という報告書をみると、これから注目されるサービス産業として採り上げられているのが ①家事代行産業（ジュタン掃除などの清掃） ②時間節約産業（おかずの宅配とか通信販売など） ③情報提供産業 ④生活の質向上産業（カルチャーセンター、スポーツクラブほか）などで、ニューメディア時代を迎え、市場ではいま新しい感覚の消費時代に入っている。

家庭用品の業界においても、これら新しい消費生活に対応した新製品開発が積極的に取り組

まれている。

それが、ライフスタイル提案製品であり、生活者の直接参加によるスピード開発製品（多品種少量製品）である。

つまり、生活者へのモノを通じていかにサービスできるかを重要視した対応が考えられているのだ。

生活者の商品購入ポイントも 「機能性」「材質」「デザイン」「価格」の順であったものが、「自分の生活に価値あるかどうか」「楽しさ」「個性感覚」「デザイン」「機能性」「価格」と大きく変化し、自分の気に入ったものなら高くても買うという人も多くなっている。

問題は、どのような生活をする人がどのような夢を持ち 「どこに」「どのように」いるかをつかむことである。

これは、売り方にも発展する問題で、同種の製品の中から好きなものを選ばせるのではなく生活タイプ別に演出し、生活者の夢みる生活が想定されやすいようにすることも必要とされる。

現在は、衣料ブデックにコーヒーカップやグラスが並び、スカート・ブラウスと一緒に売られるトータルなデザイン時代である。

（岐阜県工業技術センター・技術振興部）

# 出光

## の石油化学製品

◎取扱品目 中低圧ポリエチレン  
ポリスチレン ポリプロピレン  
高圧ポリエチレン カルブ®  
ポリカーボネート



### 出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111  
名古屋営業所 名古屋市中区錦1-17-13(名興ビル) 〒460 ☎ 052-231-8611

## 全社一丸となり T Q C と取り組む

### 大朝理化学巧業



辻 松一さん

会報60号目の組合員訪問は、可児市御嵩町にある大朝理化学巧業（資本金1,000万円、従業員25人）を訪ねた。工場は御嵩町を走る21号線沿い、約2,200平方メートルの用地に、

第一工場、第二工場を順次新增設し、現在は約1,400平方メートルにふくれ上がっている。

創業は昭和39年8月、社長の辻松一さんの親父さんである辻乙松さん（現在は会長）が、当時、資本金300万円で設立した。それまで経営していた垂炭産業に見切りをつけ、このプラスチック成形と取り組んだのが始まり。

最初は、業界の誰れもがやったように日用雑貨品の成形で、辻さん一家もコップ類や容器類をコツコツ成形した。しかし、40年代に入って「雑貨品の生産ばかりでは新しい企業の展開はない」と先行きを見極め、工業部品の生産を考え、新しい受注先を探した。

### 三菱電機への納入部品は350種

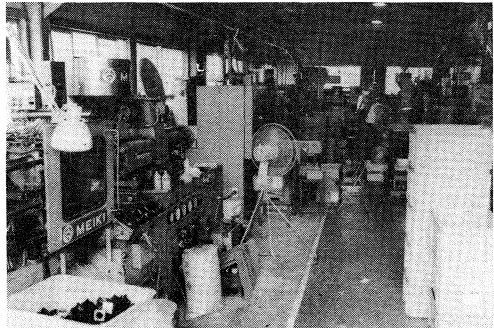
幸い42年に三菱電機・名古屋製作所と取引開始できることになり、増資し、生産体制を固め直した。電磁開閉器や電磁接触部のモールド部品の成形、加工、組立で、年々納入品種は増えていった。49年には三菱電機稲沢製作所、続いて可児工業団地へ進出した三菱電機可児工場などと取引開始、現在では各工場へ納入する部品

は350種類にも及んでいる。

受注量や品種の増大に伴って取り組んだのは工場の合理化や品質の向上で、親企業の指導を受けながら全社員一丸となってQCやTQCと取り組み、現在の三菱電機・協力工場（協同組合員）の一員としての地位を築いた。

### ニューセラミック分野へ進出

社長の辻さんは「製品の90%はジャストインタイム制の三菱電機へ納入するので、品質管理の確立や企業体質の強化には長年苦労してきました。その成果があって、品質、納期、価格にようやく自信がもてるようになりました」また「当社の特色ですか。成形といってもインジェクションによる単なる成形でなく、熱硬化性、熱可塑性、圧縮を加えた三つの成形が行え、さ



らに、インサート成形、二次加工、組立てなどを行えることです」と誇る。

したがって工場内（写真）の成形機は、熱硬化性9台、熱可塑性6台、圧縮はトランプファー方式を含め11台がずらりと並ぶ。また、近年は県の近代化資金や設備貸与を受け、ニューセラミック及び電子部品のモールド成形、加工分野への進出を図って、着々成果をあげている。



## 事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

### □健康保険組合設立へ理解と協力を□

工業組合員の企業を中心に「岐阜県プラスチック健康保険組合」（仮称）の設立準備が進んでおります。さる5月総会で設立の承認を得たあと、対象企業を訪問したり、社会保険事務所などの協力を得て基本台帳や過去の実績調査と取り組んでいるところです。この健康保険組合は、工業組合の組合員企業のご賛同を得るばかりでなく、広く全県下にあるプラスチック関係業界の皆さんからご賛同を得なければ設立できないという大がかりなものです。どうか、工業組合員の全員加入はもとより、工組未加入企業の方々へも参加を呼びかけてください。

### □秋にもボウリング大会を開きます□

労務改善事業として「第2回組合ボウリング大会」が和やかに開かれました。運営には組合青年部全員で担当しましたが、開催ごとに参加者が増え、一同喜んでおります。今年度はもう1回、10月13日に第3回大会を開催企画しております。とくにこの大会では、第2回、第3回大会の上位6人で、チャンピオン決定戦を開催

する予定です。ご期待ください。

### □工組の青年部に加入してください□

昨春に発足した工業組合青年部は、2年度目に入りました。中小企業組合は岐阜県下に約1千組合ありますが、工業組合の青年部は62番目に誕生したものです。この青年部活動は、労務改善事業など親組合の事業分担をするほか、会員研修と相互の親睦を深めることが主な内容です。会員増強にご協力ください。

### □共同購入の希望商品を聞かせて…□

工業組合では、組合員企業の経営に必要な商品や機器の一括購入やあつ旋を行っております。こんごの共同購入希望商品、また、購入あつ旋についての新品、新機器情報を聞かせてください。

## 岐阜県のプラスチック 1984 60号

昭和59年8月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番1号  
(岐阜産業会館4階)

電話 (0582)72-7173

## 岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松幸栄

ポリエチレン

**スミカセン®**

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

**エバテート®**

ポリプロピレン

**住友ノーブレン®**

ポリスチレン樹脂

**エスブライト**

塩化ビニル樹脂

**スミリット®**

メタアクリルシート

**スミペックス®**

メタアクリル樹脂

**スミペックス-B®**

高密度ポリエチレン

**スミカセンハード**

熱可塑性エラストマー

**住友TPE**

合成ゴムSBR

**住友SBR**

合成ゴムEPR

**エスブレン®**

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

**スミグラフト®**



# 住友化学工業株式会社

名古屋支店

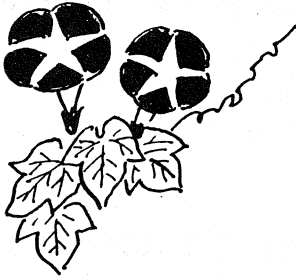
〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

残暑お見舞い  
申し上げます

昭和59年盛夏

岐阜県プラスチック  
工業組合役員一同



岐阜プラスチック工業株式会社

取締役社長 大松幸栄

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F)  
TEL <0582> 65-2233(代)

株式会社

東海ポリエチ工業所

取締役社長 大野繁俊

本社工場 羽島郡岐南町野中宇州崎  
TEL <0582> 46-1313(代)

品質と技術の工業部品専門メーカー

武藤合成株式会社

代表取締役 武藤昭三

本社工場 各務原市蘇原村雨町3の46  
TEL <0583> 82-4361(代)

コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役 児玉庄一

岐阜県安八郡神戸町末守377の1  
TEL <058427> 4141番(代表)

合資会社

田中化学工業所

代表取締役 田中弘一

本社工場 関市小屋名520  
TEL <05752> 8-2077

ひまわり印家庭用雑貨

東和化成株式会社

代表取締役 納土栄一郎

本社・工場 岐阜市前一色3丁目5番16号  
TEL <0582> 45-5528(代)〒500  
東京営業所 東京都中央区新富1丁目5番12号  
TEL <03> 551-6300〒104

大垣プラスチック  
工業株式会社

取締役社長 日比正隆

本社工場 大垣市大島町2丁目394番地  
TEL<0584>81-1347(代)  
名古屋営業所 名古屋市東区代官町24  
TEL<052>932-3945(代)

バス・航空機・車輛・船舶用各種座席、航空機部品  
強化プラスチック、太陽温水器

天龍工業株式会社

本社 岐阜県各務原市蘇原與亜町4丁目1  
TEL<0583>82-4111(大代)

合成樹脂原料製造販売  
委託加工及カラーリング

美濃化学工業株式会社

代表取締役 吉田博司

本社 岐阜県美濃市上条62-1  
TEL<05753>3-1888

名古屋三光合成樹脂工業株式会社

岐阜工場

取締役工場長 米谷元則

名古屋市南区鳥栖町2丁目93番地  
TEL<052>822-1325番(代)  
岐阜工場 岐阜県安八郡安八町森部2454の1  
TEL<058464>代表 3388番

日本工芸株式会社

代表取締役 加藤二郎

関市曙町16番地  
TEL <05752> 2-0328

株式会社 武藤化成工業所

代表取締役 武藤幸平

武儀郡武芸川町跡部972  
TEL <057546>3711

関化成工業有限会社

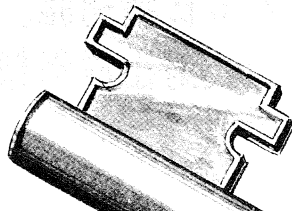
代表取締役 林光夫

本社 関市東町4の9の1  
TEL<05752>2-1545(代)  
工場 関市ひかり町  
TEL<05752>2-4904

岐阜技研ポリマー  
株式会社

代表取締役 篠田哲

本社 岐阜市長森岩地465の1  
TEL<0582>45-8348  
本社工場 岐阜市長森岩地清水145  
TEL<0582>46-2541



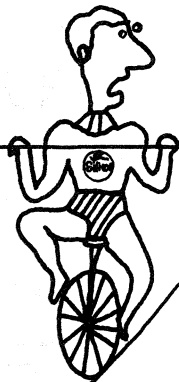
ニーズに**適確に**  
こたえることで  
未来の扉をひらきます

産業や生活のあらゆる分野で、便利さや快適さを生みだしているプラスチック。このすぐれた特性をコントロールして、繁栄のためによりよく活用しなければなりません。信越ポリマーはプラスチックを主な素材として、各種の製品を多角的に開発、生産、販売しています。一方、これらの製造や流通のプロセスにあたって、安全や環境の保全にも十分配慮し、時代と社会のニーズにこたえる新しい価値づくりを進めています。

新しい素材を価値あるものに

**信越ポリマー**

名古屋支店 名古屋市中村区名駅4丁目27番23号 (新名古屋ビル)



信越シリコーンなら

ではの、**離れ技**。

**信越シリコーン  
離型剤**

プラスチックの離型に最適な離型剤をご紹介します。

信越シリコーン離型剤。熱に強く、化学的に不活性ですから、型や成形材料を汚したり、傷めたりする心配がありません。不良品の発生を防ぐばかりか、清掃などの労力が軽減できますので、作業能率も一段と向上します。

〈特長〉

- 少量の塗布ですぐれた離型性。
- 耐熱性、撥水性にすぐれています。
- 化学的に不活性ですので、型を傷しません。
- 複雑な型にも使えます。
- 品種が豊富です。



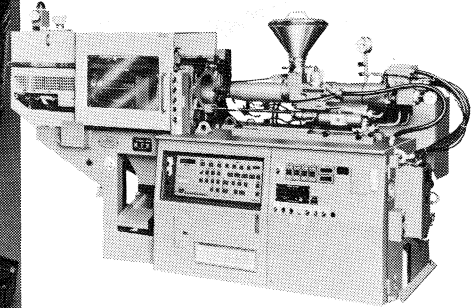
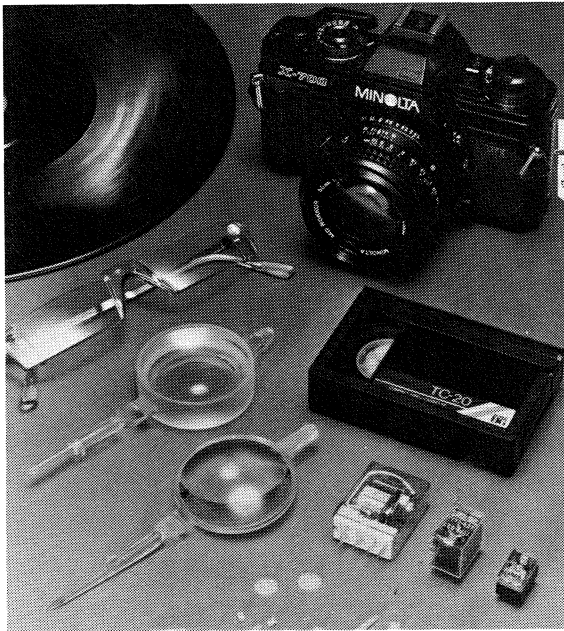
**信越シリコーン**

信越化学 / 名古屋支店

名古屋市中村区名駅4-27-23(新名古屋ビル東館)

TEL(052) 581-6511(代)

「精密産業機械」の新時代を確立する日精樹脂。  
 すでに経営の合理化に組み入れられた射出成形機群。



**NISSEI** 時代を射る  
**日精樹脂工業株式会社**

本社・工場：長野県坂城町 電話 (02688) 2-3000 (大代表)  
 営業所：東京 ☎ (03) 357-7541 (代表) 大阪 ☎ (06) 693-7881 (代表)  
 名古屋 ☎ (052) 732-0261 (代表) 長野 ☎ (02688) 2-3000 (代表)  
 出張所：全国34ヶ所・海外サービスステーション24ヶ所(21ヶ国)  
 総輸出場所：〒500 岐阜県岐阜市西郷寺座敷3-40西ビル ☎ (0562) 72-5952

**TOSHIBA** **東芝機械株式会社**

本社 東京都中央区銀座4丁目2-11  
 名古屋営業所 名古屋市中村区名駅4丁目7番23号  
 化工機課 TEL <052> 561-8341

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂 **NOVAMID** ノバミッド  
 ポリカーボネート樹脂 **NOVAREX**® ノバレックス  
 PBT樹脂 **NOVADUR** ノバドール

中低圧ポリエチレン **NOVATEC**  
 高圧ポリエチレン **NOVATEC-L**



**三菱化成工業株式会社**  
 本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル  
 電話 03(283)6111(大代表) (〒100)

染料 }  
工業薬品 } 販売  
合成樹脂 }

# 山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号  
TEL (03) 256-7861(代)  
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)  
TEL (052) 961-6591(代)

UL-94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

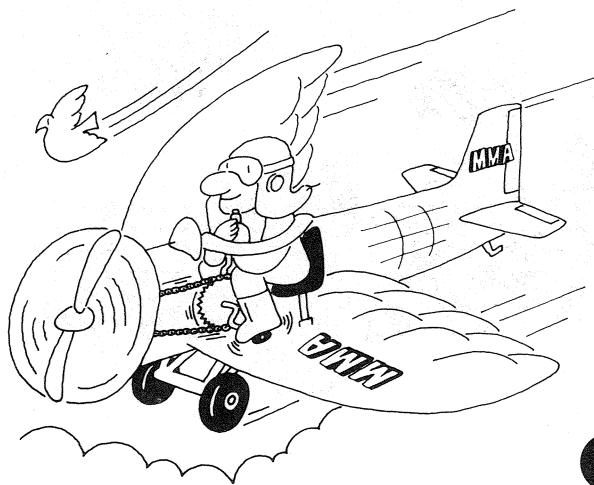
**JSR NF94**  
**JSR NC100**

日本合成ゴム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店/TEL(052)571-1231

# 発見と発明

ゆたかな生活環境をフリエイト

MMA部門を中心として、時代のニーズに合った発見と発明を…



“発見”されたモノを日常生活に使用できるように研究開発することが“発明”です。人類にとって新しく“発見”されたエネルギー“天然ガス”を原料に「高品質素材の総合開発」をテーマに、“発明”を続ける協和ガス化学工業。メタクリル一貫生産メーカーとして、常に“より良いもの”を求め続けています。

メタクリル樹脂・注型板

**パラグラス®**

メタクリル樹脂・押出板

**コモグラス**

メタクリル樹脂・成形材料

**パラペット®**



**協和ガス化学工業株式会社**

本社 〒103 東京都中央区日本橋3-8-2新11本橋ビル ☎(03)277-3174  
大阪事務所 ☎(06)345-3901 / 名古屋営業所 ☎(052)951-6396  
福岡営業所 ☎(092)711-1530 / 仙台営業所 ☎(022)66-1525



**生きてる素材。**  
三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂／板状品

**アクリライト®**

メタクリル樹脂／射出成形材料

**アクリペット®**

ABS樹脂

**ダイヤペット® ABS**

**三菱レイヨン**

東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711



リスのプラスチック



# 今、新しい テーブルウェアの たび だち 出発。

ノーブル(英語)とは“高貴”という意味、その名にふさわしいテーブルウェアとして、リスの一貫したデザインポリシーから生まれたメタクリル樹脂の最高級品です。

<sup>NLU</sup>  
Noble  
ノーブル

## 岐阜プラスチック工業株式会社

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)  
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)  
支店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮